

図書活用（図書館活用）実践

西生田小学校 佐瀬洋子

<p>教科「単元名」(時間)</p>	<p>理科「夏の夜空」(3/3)</p>	
<p>ざっくりした単元(授業)の流れ</p> <p>子どもの様子、ワークシート</p> <p>*工夫</p> <p>教科 理科</p> <p>単元名「夏の夜空」</p> <p>第1次</p> <p>星の明るさや色は、星によって違うのだろうか。</p> <p>1、2、ゆとり</p> <p>(2時間+ゆとり1時間)</p> <p>ゆとりの時間に星に関する本を拾い読みした。</p> <p>別日にプラネタリウム見学もしている。</p>	<p>1. 星に関する本を読み、初めて知ったことなどを記録する</p> <div data-bbox="440 353 917 996"> </div> <p>2. 星について初めて知ったことなどを全体で共有する。</p> <div data-bbox="470 1108 885 1500"> </div>	<p>・学校図書館の中で、星や宇宙に関する本をあえて借りようとする児童は少ない。学級文庫用に借りることで、クラスみんなが手にとりやすくなり、星や宇宙の本に興味をもてるようになる。本は必ずしも精読する必要はない。プリントは、本の中から「初めて知ったこと」「なるほどなあと考えたこと」などを引用する部分と、引用した文からの感想を書く部分とに分かれている。</p>
<p>選書の工夫、どんな本を使ったか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・星や宇宙、月の関する本を学校図書館や公共図書館から集めた。 ・4の2文庫として、担任のバーコードで借り、クラスに一ヶ月おいていつでも見られるようにした。(借り方返し方をマニュアル化し、全員に配った) ・本に養生テープを張ってその上にマジックで番号を記し、続きが読みやすいようにした。読みかけの本には、名前を書いた付箋を貼って予約本扱いにした。 	
<p>本を活用することで、情報活用能力のどの力をねらったか</p>	<p>実践力の「集める力」(情報収集する力)</p>	
<p>やってみての感想・その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・40冊の本を使って、最初に味見読書(1冊40秒ずつ見る)をした。 ・「冬の夜空」の単元や教科書外の知識に触れることになるが、予習と思って、興味関心を高めることをねらった。 	